科目ナンバー	ELP-2-112-ky				科目名 English Speaking for Teachers						
教員名	園田 敦子				開講年度等	学期 202	20年度 後期	単位	数	2	
概要	理論や手法(動を行う。学	本講義は主に二部構成とし、前半は各回のタイトルが示す第二言語でのスピーキング力の向上に関わる理論や手法について講義・討議を通して理解を深める。後半では、他者の前に立って話すための実践的活動を行う。学習者が中学校及び高等学校で使用される教科書の素材を使用し、実際の教室を想定し、どのような教室英語を使い、どのような発問をすればよいか工夫し発表する。									
到達目標		幅広いトピックについて、対話者や対話状況等にふさわしい英語を使用して情報交換を行ったり、必要な事柄を英語で分かりやすく伝えたりすることを目標とする。									
「共愛12の力」との	O対応										
識見		自律する力			コミュニケーシ		 ታ	問題に対応する	問題に対応する力		
共生のための知識	È	自己を理	解する力		伝え合う力	l	0	分析し、思考す	る力		
共生のための態度		自己を抑	制する力		協働するた)	0	構想し、実行す	る力		
グローカル・マイ ンド		主体性			関係を構築	をする力	0	実践的スキル			
教授法及び課題のフィードバック方法	アワークを	Speakingの上達には明確な状況下での目的をもった実践的コミュニケーションが必要であるため、ペアワークを基本とする。席の近い学生だけでなく、共通項の少ない受講生同士でのペアワークも行いながら様々な目的を設定したアウトプット活動を通してフィードバックを行う。									
<u>ゲー</u> アクティブラーニン)	1	ラーニング		1 1	課題解決型				
受講条件 前提 科目	!	教職志望であること									
アセスメントポリ シー及び評価方法	発表(40%	発表(40%)スピーキングテスト(20%)グループ活動(10%)期末課題(30%)									
教材											
TOPIC TALK 著: David Martin 出版社: EFL Press ISBN: 4580244420186 即興で話す英語力を鍛える!ワードカウンターを活用した驚異のスピーキング活動22 参考図書 社: 明治図書出版 ISBN: 4187737332 英語で伝え合う力を鍛える!1分間チャット&スピーチ・ミニディベート28 著; 樫葉 み出版社: 明治図書出版 ISBN: 418771717X					「活動22 著: 西	巌弘	出版				
内容・スケジュール	,										
1週目											
授業学修内容	教師にとって「	スピーキン	⁄グ力」を鍛	えるとは :打	授業の目的	と概要の	説明				
授業外学修内容								時間数			
2週目											
授業学修内容	学習者に合わ	せて話すと	ということ :	Paraphrasi	ingの理解・	実践練習	3				
授業外学修内容	本時の復習と	なる素材/	方法を使用	用した練習				時間数	1		
3週目											
授業学修内容 7	プレゼンテーシ	ションから気	学ぶスピー:	キングの必須	須要件:ey	e conta	ct, delivery	, voice			
授業外学修内容	本時の復習と	なる素材/	方法を使用	用した練習				時間数	1		
4週目											
授業学修内容	数師の英語使	用の領域	:スモール	ーク・練習	·指示等						
授業外学修内容	本時の復習と	なる素材/	方法を使用	用した練習				時間数	1		
5週目											
授至字修内容		況を設定したスピーキング1:身近な話題(自己紹介・家族・夢)を題材にした会話 よび授業で扱う際の教師の発話・必要語彙									
授業外学修内容	本時の復習と	なる素材/	方法を使用	用した練習				時間数	1		
6週目								-			
	犬況を設定し 建康や心理を			要とされる語	・ 想定す	る教師の)発話				

	本時の復習となる素材/方法を使用した練習	時間数	1					
7週目		I	· I					
授業学修内容	受業学修内容 会話機能別(依頼・指示・質問・賛辞等)英語表現と実践練習							
授業外学修内容	本時の復習となる素材/方法を使用した練習	時間数	1					
8週目		•	•					
	状況を設定したスピーキング3:環境問題を扱う際に必要な語彙・発問の想定							
授業外学修内容	本時の復習となる素材/方法を使用した練習	時間数	1					
9週目		<u>I</u>	L					
	(美学修内容 状況を設定したスピーキング4:世界の人物を扱う授業で必要な語彙・発問の想定							
	本時の復習となる素材/方法を使用した練習	時間数	1					
10週目		•	•					
授業学修内容	英語の発音(音素・音声変化・プロソディ等)と自律的練習方法(シャドーイング等)							
授業外学修内容	本時の復習となる素材/方法を使用した練習	時間数	1					
11週目								
授業学修内容	第二言語習得理論から学ぶリスニングとスピーキングの関係							
授業外学修内容	本時の復習となる素材/方法を使用した練習	時間数	1					
12週目								
授業学修内容	状況を設定したスピーキング5:異文化理解を目的とした会話・授業で必要な語彙	·発問						
授業外学修内容	本時の復習となる素材/方法を使用した練習	時間数	1					
13週目		•						
授業学修内容	学修内容 状況を設定したスピーキング6:生物・自然を扱う授業で必要な語彙・発問の想定							
授業外学修内容	本時の復習となる素材/方法を使用した練習	時間数	1					
14週目		•						
授業学修内容	ALTとのティームティーチングを想定したコミュニケーション・学校行事についての記	吾彙						
授業外学修内容	本時の復習となる素材/方法を使用した練習	時間数	1					
15週目		•						
授業学修内容	授業総括:意思疎通のためにスピーキングで大切なこととは							
授業外学修内容		時間数						
上記の授業外学修時間の合計			13					
その他に必要なし	77							

Number	ELP-2-112-ky		English Speaking for Teachers					
Name	園田 敦子(Sonoda Atsuko)	Year and S emester	Second semester for 2020	Credits	2			
utline	Through various group activities (impromptu speech, small talk, teacher talk, discussion), students in a teacher-training course will enhance their speaking skills. As a teacher they learn how to communicate effectively with students in junior/senior high school.							